



Mercedes-Benz

お知らせ

Press Information

2015 年 11 月 19 日

メルセデス・ベンツ日本 新車整備センター 新車整備累計 100 万台を達成

- ・ 国内新車整備台数累計 100 万台を達成
- ・ 「デリバリーコーナー 納車式」対象地域が全国へ拡大
- ・ 輸入車メーカー初の取組みとして「ヤング・クラシック リフレッシュプログラム」を開始

メルセデス・ベンツ日本株式会社(以下MBJ、社長:上野 金太郎、本社:東京都港区)は、新車整備センター(以下VPC)における国内新車整備台数が、累計100万台を達成したことを発表いたします。

VPCは、日本のお客様のために、ドイツをはじめとする世界各国の生産工場から輸入された新車を、責任をもって点検、整備するための施設です。今年で25年目を迎え、現在、愛知県豊橋市と、茨城県日立市の二か所で稼働しています。今後も国内におけるメルセデス・ベンツ及びスマートの安定的かつタイムリーな車両供給体制を実現してまいります。

また、同時に、「デリバリーコーナー 納車式」対象地域が全国へ拡大しました。本プログラムは、豊橋市が中心となり提案し規制緩和の形で実現した、日本で唯一、全国のナンバープレートの封印取付けが可能な制度をいち早く活用いたものです。新車をご購入のお客様に整備完了直後の車両を直接納車することが可能となり、昨年10月にインポーターとして初めて開始しました。当初、対象エリアは東海エリアのみでしたが、全国の陸運局へ申請し、徐々に対象エリアを拡大、本日より北海道から沖縄まで全ての都道府県が対象となりました。

さらに、新車整備累計 100 万台達成及び弊社設立 30 周年を記念し、輸入車メーカー初の取組みとして、「ヤング・クラシック リフレッシュプログラム」¹を 2016 年 1 月より開始します。本プログラムは、メルセデス・ベンツを長期間大切にお乗り頂いているお客様への新たなサービスとして実施するものです。弊社新車整備センターの最新の設備や、当時の故障診断機や技術文献、該当する車両の新車整備を担当した経験豊富なスタッフを活用して、車両のコンディションをオリジナルに近い状態にいたします。お客様により良い状態でお待ちしております、数十年経っても使用できる商品及びサービス体制の認知を図ります。

MBJは今後も、メルセデスの魅力を余すところなくお伝えし、皆様に選ばれ、最も愛されるブランドを目指して邁進して参ります。

¹ 本プログラムは、全国のメルセデス・ベンツ正規販売店を通じてお客様に提供いたします。

本件に関する報道機関のお問い合わせ先	:	企業広報課 03-6369-7242 (担当:奥)
本件に関するお客様のお問い合わせ先	:	0120-190-610 (メルセデス・コール)
メルセデス・ベンツ日本 ウェブサイト	:	www.mercedes-benz.co.jp
Facebook 公式ページ	:	www.facebook.com/mercedesbenz.jp
メディアサイト(登録制)	:	www.media.mercedes-benz.jp

Page 2